モデル事業参加医療機関等の用法マスタ事例を踏まえた
用法コードの紐付けの事例集

令和5年7月 1.1版

厚生労働省 医薬・生活衛生局

社会保険診療報酬支払基金

改訂履歴

版数	改訂年月日	該当箇所	内容
1.0	令和5年1月20日	初版	初版作成
1.1	令和5年7月7日	全体	記録例内の記載方法の変更 【採用する用法レコード】 <記録例>に分けて記載
		P3	2.1 表#1「週1 朝起床時」 「※」の説明追加
		P4	2.2 表#1「1日1回 16時」 説明文の変更
		P5	2.3 表#1「痛い時」 説明文の変更 2.3 表#2「痛い時、発熱時」 説明文の変更
		P7	2.3 表#9「便秘時 1回**滴」 「※」の説明の追加、説明文の変更
		P8	2.3 表#10「便秘時 1回**~**滴」 「※」の説明の追加、説明文の変更 2.3 表#11「便秘時 ねる前 1回 **滴」 「※」の説明の追加、説明文の変更
		P9	2.4 表#2「検査時」 説明文の変更
		P10	3.1 表#3「1日*回**日分 1回**g」 「※」の説明の追加、説明文の変更
		P11	3.2 表#2「喘息発作時 2吸入」 説明文の変更 3.2 表#3「発作時 1回1吸入」 説明文の変更
		P12	3.2 表#5「発熱時（38度以上）：8時間後にもう 1個使用」 説明文の変更 3.3 表#1「2日毎に貼りかえて」 説明文の変更
		P13	3.3 表下部 「※」の説明の追加 4.1 表#1「1日1回 朝食前 **単位」 「※」の説明の追加、説明文の変更
		P14	4.1 表#2「週5回、1回****mg」 「※」の説明の追加、説明文の変更

※ 版数は新規制定を第1.0版とし、改訂が発生した際は第1.1版と版数を上げる。

目次

1 はじめに.....	3
2 内服コードの紐付け事例	3
2.1 食事タイミングを基本とする内服用法	3
2.2 1日回数・時間間隔等を明示した内服用法	4
2.3 頓服型の内服用法.....	5
2.4 その他の内服用法.....	9
3 外用コードの紐付け事例	10
3.1 1日回数・時間間隔等を明示した外用用法	10
3.2 頓用型の外用用法.....	11
3.3 その他の外用用法.....	12
4 注射コードの紐付け事例	13
4.1 注射の用法.....	13

1 はじめに

本書は、医療機関等において電子処方箋管理サービスの処方箋情報（CSV 形式）等を記録するための用法マスタ（医療機関等における用法マスタ）を準備する際の電子処方箋の用法コードの紐付けの事例をまとめた資料です。モデル事業に参加する医療機関等の用法マスタを踏まえた事例ですので、医療機関等における用法マスタの準備にあたって参考にしてください。

2 内服コードの紐付け事例

2.1 食事タイミングを基本とする内服用法

#	医療機関等における用法名称	電子処方箋の用法マスタに紐付けした記録例		
1	週 1 回 朝起床時	<p>「週 1 回」など日を跨ぐ使用タイミングを明示する場合は、用法補足レコードに記録します。</p> <p>【採用する用法コード】</p> <table border="1"> <tr> <td>1011000090000000</td> <td>1 日 1 回起床時 服用</td> </tr> </table> <p><記録例 1 : テキストで記録する場合> 111,1,3,1011000090000000, 1 日 1 回起床時 服用,1 181,1,1,5,週 1 回,,</p> <p><記録例 2 : テキスト+補足用法コードを使用する場合> 111,1,3,1011000090000000, 1 日 1 回起床時 服用,1 181,1,1,8,週 1 回,CW100000,</p> <p>※ 補足用法コードとは「処方・注射オーダ標準用法規格」（2018 年 3 月 日本医療情報学会）の「8. スケジュール用法の仕様」に示す方法で生成した 8 桁のコードを言う。複数の日にまたがる投与スケジュールを明示する場合に使用することができる。</p>	1011000090000000	1 日 1 回起床時 服用
1011000090000000	1 日 1 回起床時 服用			
2	1 日 1 回 朝食事とともに	<p>【採用する用法コード】</p> <table border="1"> <tr> <td>1011000900000000</td> <td>1 日 1 回朝食中 服用</td> </tr> </table> <p><記録例> 111,1,3,1011000900000000, 1 日 1 回朝食中 服用,1</p> <p>2023 年 1 月に新設したコードです。</p>	1011000900000000	1 日 1 回朝食中 服用
1011000900000000	1 日 1 回朝食中 服用			

#	医療機関等における用法名称	電子処方箋の用法マスタに紐付けした記録例		
3	1日1回 食事の前後1時間以上あけて	<p>【採用する用法コード】</p> <table border="1"> <tr> <td>101X000000000000</td> <td>1日〇回食事の時に服用</td> </tr> </table> <p><記録例> 111,1,3,101X000000000000, 1日〇回食事の時に服用,1 181,1,1,5, 1日1回 食事の前後1時間以上空けて 服用,,</p> <p>食事タイミングを指示しているが、前、直前、食事中、直後、2時間後のいずれにも該当しない記録例です。</p>	101X000000000000	1日〇回食事の時に服用
101X000000000000	1日〇回食事の時に服用			

2.2 1日回数・時間間隔等を明示した内服用法

#	医療機関等における用法名称	電子処方箋の用法マスタに紐付けした記録例		
1	1日1回 16時	<p>【採用する用法コード】</p> <table border="1"> <tr> <td>1031000000000000</td> <td>1日1回決まった時刻に服用</td> </tr> </table> <p><記録例> 111,1,3,1031000000000000, 1日1回決まった時刻に服用,1 181,1,1,5, 1日1回 16時 服用,,</p> <p>電子処方箋の用法マスタに収載されているコードのうち標準コードには時刻を指定するコードが存在しないため、時刻情報は用法補足レコードに記録してください。</p>	1031000000000000	1日1回決まった時刻に服用
1031000000000000	1日1回決まった時刻に服用			
2	1日1回 24時間毎	<p>【採用する用法コード】</p> <table border="1"> <tr> <td>1031000000000000</td> <td>1日1回決まった時刻に服用</td> </tr> </table> <p><記録例：「18時服用」とした場合> 111,1,3,1031000000000000, 1日1回決まった時刻に服用,1 181,1,1,5, 1日1回 18時 服用,,</p> <p>「24時間毎」は「1日1回 〇時」と同様の意味になるため、時刻を指定して用法補足レコードに記録してください。</p>	1031000000000000	1日1回決まった時刻に服用
1031000000000000	1日1回決まった時刻に服用			

#	医療機関等における用法名称	電子処方箋の用法マスタに紐付けした記録例		
3	定時に服用	<p>【採用する用法コード】</p> <table border="1"> <tr> <td>103X0000000000000</td> <td>1日〇回決まった時刻に服用</td> </tr> </table> <p><記録例：「1日1回 18時 服用」とした場合> 111,1,3,103X0000000000000, 1日〇回決まった時刻に服用,1 181,1,1,5,1日1回 18時 服用,,</p> <p>上記の拡張コードを使用する場合には、薬剤師にも伝わるよう、具体的な時刻を用法補足レコードに記録してください。</p>	103X0000000000000	1日〇回決まった時刻に服用
103X0000000000000	1日〇回決まった時刻に服用			

2.3 頓服型の内服用法

#	医療機関等における用法名称	電子処方箋の用法マスタに紐付けした記録例				
1	痛い時	<p>【採用する用法コード】</p> <table border="1"> <tr> <td>10501100000000000</td> <td>疼痛時 服用</td> </tr> </table> <p><記録例> 111,1,3,10501100000000000,疼痛時 服用,</p> <p>電子処方箋の用法マスタの標準コードには「痛い時」がないため、意味が最も近似する「疼痛時」のコードを採用した例です（# 2も同様）。</p>	10501100000000000	疼痛時 服用		
10501100000000000	疼痛時 服用					
2	痛い時、発熱時	<p>【採用する用法コード】</p> <table border="1"> <tr> <td>10501100000000000</td> <td>疼痛時 服用</td> </tr> <tr> <td>10507100000000000</td> <td>発熱時 服用</td> </tr> </table> <p><記録例：用法レコードで記録する場合> 111,1,3,10501100000000000,疼痛時 服用, 111,1,3,10507100000000000,発熱時 服用,</p> <p><記録例：用法レコードと用法補足レコードで記録する場合> 111,1,3,10501100000000000,疼痛時 服用, 181,1,1,5,発熱時 服用,,</p> <p>医療機関等における用法の中に句点等で区切った複数の用法がある場合は、該当する用法コードをそれぞれ記録してください。</p>	10501100000000000	疼痛時 服用	10507100000000000	発熱時 服用
10501100000000000	疼痛時 服用					
10507100000000000	発熱時 服用					

#	医療機関等における用法名称	電子処方箋の用法マスタに紐付けした記録例		
3	発熱時（38度以上）	<p>【採用する用法コード】</p> <table border="1"> <tr> <td>1050717000000000</td> <td>発熱時（以下の条件の場合） 服用</td> </tr> </table> <p><記録例> 111,1,3,1050717000000000,発熱時（以下の条件の場合）服用, 181,1,1,5,38度以上,,</p> <p>上記は用法補足レコードに使用条件を記録している例です。</p>	1050717000000000	発熱時（以下の条件の場合） 服用
1050717000000000	発熱時（以下の条件の場合） 服用			
4	発熱時 6時間以上空ける	<p>【採用する用法コード】</p> <table border="1"> <tr> <td>1050710000000000</td> <td>発熱時 服用</td> </tr> </table> <p><記録例> 111,1,3,1050710000000000,発熱時 服用, 181,1,1,5,6時間以上空ける,,</p> <p>上記は用法補足レコードに使用条件を記録している例です。</p>	1050710000000000	発熱時 服用
1050710000000000	発熱時 服用			
5	血圧200mmHg以上の時	<p>【採用する用法コード】</p> <table border="1"> <tr> <td>1050317000000000</td> <td>血圧上昇時（以下の条件の場合）服用</td> </tr> </table> <p><記録例> 111,1,3,1050317000000000,血圧上昇時（以下の条件の場合）服用, 181,1,1,5,200mmHg以上の時,,</p> <p>上記は用法補足レコードに使用条件を記録している例です。</p>	1050317000000000	血圧上昇時（以下の条件の場合）服用
1050317000000000	血圧上昇時（以下の条件の場合）服用			
6	動悸時	<p>【採用する用法コード】</p> <table border="1"> <tr> <td>105X000000000000</td> <td>体の状態に応じて服用</td> </tr> </table> <p><記録例> 111,1,3,105X000000000000,体の状態に応じて服用, 181,1,1,5,動悸時,,</p> <p>上記は合致する頓用の用法が無い場合の記録例です。</p>	105X000000000000	体の状態に応じて服用
105X000000000000	体の状態に応じて服用			

#	医療機関等における用法名称	電子処方箋の用法マスタに紐付けした記録例		
7	めまい、動悸時	<p>【採用する用法コード】</p> <table border="1"> <tr> <td>105X000000000000</td> <td>体の状態に応じて服用</td> </tr> </table> <p><記録例> 111,1,3,105X000000000000,体の状態に応じて服用, 181,1,1,5,めまい、動悸時,,</p> <p>上記は合致する頓用の用法が無い場合の記録例です。</p>	105X000000000000	体の状態に応じて服用
105X000000000000	体の状態に応じて服用			
8	便秘時 医師の指示通り（ラキソベロン液）	<p>【採用する用法コード】</p> <table border="1"> <tr> <td>1050410000000000</td> <td>便秘時 服用</td> </tr> </table> <p><記録例> 111,1,3,1050410000000000,便秘時 服用, 181,1,1,5,医師の指示通り（ラキソベロン液）,,</p> <p>上記は「医師の指示通り（ラキソベロン液）」を用法補足レコードに記録している例です。 または、ラキソベロン液を記録した薬品レコードの次の薬品補足レコードに「医師の指示通り」を記録することも可能です。</p>	1050410000000000	便秘時 服用
1050410000000000	便秘時 服用			
9	便秘時 1回 **滴 ※電子カルテの処方オーダ画面に表示されている上記の用法を選択し、「**」の箇所に「2」を入力した場合	<p>【採用する用法コード】</p> <table border="1"> <tr> <td>1050410000000000</td> <td>便秘時 服用</td> </tr> </table> <p><記録例：用法補足レコードで1回使用量の情報のみを記録する場合> 111,1,3,1050410000000000,便秘時 服用, 181,1,1,7,2滴,,</p> <p><記録例：用法補足レコードを用法の続きとして記録する場合> 111,1,3,1050410000000000,便秘時 服用, 181,1,1,5,1回滴,,</p>	1050410000000000	便秘時 服用
1050410000000000	便秘時 服用			

#	医療機関等における用法名称	電子処方箋の用法マスタに紐付けした記録例		
10	便秘時 1回 **~**滴 ※ 1 ~ 2 滴を指示した場合	<p>【採用する用法コード】</p> <table border="1"> <tr> <td>1050410000000000</td> <td>便秘時 服用</td> </tr> </table> <p><記録例：用法補足レコードで 1 回使用量の情報のみを記録する場合> 111,1,3,1050410000000000,便秘時 服用, 181,1,1,7, 1 ~ 2 滴,, <記録例：用法補足レコードを用法の続きとして記録する場合> 111,1,3,1050410000000000,便秘時 服用, 181,1,1,5, 1 回 1 ~ 2 滴,, 1 回の使用量に幅を持たせて明示する場合の記録例です。</p>	1050410000000000	便秘時 服用
1050410000000000	便秘時 服用			
11	便秘時 ねる前 1回 **滴 ※ 2 滴を指示した場合	<p>【採用する用法コード】</p> <table border="1"> <tr> <td>1050410000000000</td> <td>便秘時 服用</td> </tr> </table> <p><記録例：用法補足レコードで時間帯と 1 回使用量の情報の 2 つを記録する場合> 111,1,3,1050410000000000,便秘時 服用, 181,1,1,5,寝る前,, 181,1,2,7, 2 滴,, <記録例：用法補足レコードを用法の続きとして記録する場合> 111,1,3,1050410000000000,便秘時 服用, 181,1,1,5,寝る前 1 回 2 滴,,</p>	1050410000000000	便秘時 服用
1050410000000000	便秘時 服用			
12	後頭部痛	<p>【採用する用法コード】</p> <table border="1"> <tr> <td>1050110000000000</td> <td>疼痛時 服用</td> </tr> </table> <p><記録例> 111,1,3,1050110000000000,疼痛時 服用, 181,1,1,5,後頭部痛,, 上記は痛みがある場所の部位を記載している例です。</p>	1050110000000000	疼痛時 服用
1050110000000000	疼痛時 服用			

2.4 その他の内服用法

#	医療機関等における用法名称	電子処方箋の用法マスタに紐付けした記録例		
1	1日2回 医師の指示通り	<p>【採用する用法コード】</p> <table border="1"> <tr> <td>XX72000000000000</td> <td>1日2回</td> </tr> </table> <p><記録例：汎用コードで記録する場合> 111,1,3,XX72000000000000,1日2回,2 181,1,1,5,医師の指示通り,,</p> <p>上記のように汎用コードを使用する場合は、用法補足レコードに具体的な医師の指示を記録してください。</p> <p><記録例：ダミーコードで記録する場合> 111,1,3,0X0XXXXXXXXXX0000,1日2回 医師の指示通り,</p>	XX72000000000000	1日2回
XX72000000000000	1日2回			
2	検査時	<p>【採用する用法コード】</p> <table border="1"> <tr> <td>1050A22000000000</td> <td>検査時 服用</td> </tr> </table> <p><記録例> 111,1,3,1050A22000000000,検査時 服用,</p> <p>2023年1月に新設したコードです。</p>	1050A22000000000	検査時 服用
1050A22000000000	検査時 服用			

3 外用コードの紐付け事例

3.1 1日回数・時間間隔等を明示した外用用法

#	医療機関等における用法名称	電子処方箋の用法マスタに紐付けした記録例		
1	1日1回 1回1枚 貼付	<p>【採用する用法コード】</p> <table border="1"> <tr> <td>2A71000000000000</td> <td>1日1回 貼付</td> </tr> </table> <p><記録例> 111,1,3,2A71000000000000,1日1回 貼付,1 181,1,1,7,1枚,,</p> <p>上記は湿布薬の1回における枚数・量を明記している記録例です。</p>	2A71000000000000	1日1回 貼付
2A71000000000000	1日1回 貼付			
2	目薬 両眼 1日数回 1回1滴	<p>【採用する用法コード】</p> <table border="1"> <tr> <td>2H7N000000000000</td> <td>1日数回 点眼</td> </tr> </table> <p><記録例> 111,1,3,2H7N000000000000,1日数回 点眼, 181,1,1,5,両眼 1回1滴,,</p> <p>上記は部位（左・右・両）の記録例です。</p>	2H7N000000000000	1日数回 点眼
2H7N000000000000	1日数回 点眼			
3	1日*回**日分 1回**g ※2回、14日分、3gを指定した場合	<p>【採用する用法コード】</p> <table border="1"> <tr> <td>2B7X000000000000</td> <td>1日○回 塗布</td> </tr> </table> <p><記録例> 111,1,3,2B7X000000000000,1日○回 塗布, 181,1,1,5,1日2回 塗布14日分,, 181,1,2,7,1回3g,,</p>	2B7X000000000000	1日○回 塗布
2B7X000000000000	1日○回 塗布			
4	1時間毎に点眼	<p>【採用する用法コード】</p> <table border="1"> <tr> <td>2H8X000000000000</td> <td>○～○時間毎に点眼</td> </tr> </table> <p><記録例> 111,1,3,2H8X000000000000,○～○時間毎に点眼, 181,1,1,5,1時間毎 点眼,,</p> <p>上記は時間間隔を用法補足レコードに記録している例です。</p>	2H8X000000000000	○～○時間毎に点眼
2H8X000000000000	○～○時間毎に点眼			

3.2 頓用型の外用用法

#	医療機関等における用法名称	電子処方箋の用法マスタに紐付けした記録例		
1	喘息発作時 1～2 吸入	<p>【採用する用法コード】</p> <table border="1"> <tr> <td>2L50220000000000</td> <td>喘息発作時 吸入</td> </tr> </table> <p><記録例> 111,1,3,2L50220000000000,喘息発作時 吸入, 181,1,1,7, 1～2 吸入,,</p> <p>1 回使用量を用法補足レコードで明記している記録例です（以下 #2,3 も同様）。</p>	2L50220000000000	喘息発作時 吸入
2L50220000000000	喘息発作時 吸入			
2	喘息発作時 2 吸入	<p>【採用する用法コード】</p> <table border="1"> <tr> <td>2L50220000000000</td> <td>喘息発作時 吸入</td> </tr> </table> <p><記録例> 111,1,3,2L50220000000000,喘息発作時 吸入, 181,1,1,7, 2 吸入,,</p> <p>1 回使用量を用法補足レコードで明記している記録例です。</p>	2L50220000000000	喘息発作時 吸入
2L50220000000000	喘息発作時 吸入			
3	発作時 1 回 1 吸入	<p>【採用する用法コード】</p> <table border="1"> <tr> <td>2L50220000000000</td> <td>喘息発作時 吸入</td> </tr> </table> <p><記録例> 111,1,3,2L50220000000000,喘息発作時 吸入, 181,1,1,7, 1 吸入,,</p> <p>電子処方箋の用法マスタには「発作時」がないため、意味が近似する「喘息発作時」を採用した例です。</p>	2L50220000000000	喘息発作時 吸入
2L50220000000000	喘息発作時 吸入			
4	発熱時（38 度以上）	<p>【採用する用法コード】</p> <table border="1"> <tr> <td>2R50717000000000</td> <td>発熱時（以下の条件の場合） 肛門挿入</td> </tr> </table> <p><記録例> 111,1,3,2R50717000000000,発熱時（以下の条件の場合） 肛門挿入, 181,1,1,5, 38 度以上,,</p> <p>上記は用法補足レコードに使用条件を記録している例です。</p>	2R50717000000000	発熱時（以下の条件の場合） 肛門挿入
2R50717000000000	発熱時（以下の条件の場合） 肛門挿入			

#	医療機関等における用法名称	電子処方箋の用法マスタに紐付けした記録例		
5	発熱時（38度以上）：8時間後にもう1個使用	<p>【採用する用法コード】</p> <table border="1"> <tr> <td>2R50717000000000</td> <td>発熱時（以下の条件の場合） 肛門挿入</td> </tr> </table> <p><記録例> 111,1,3, 2R50717000000000,発熱時（以下の条件の場合） 肛門挿入, 181,1,1,5, 38度以上：8時間後にもう1個使用,,</p> <p>上記は用法補足レコードに使用条件を記録している例です。また、体温以外の条件を同じレコードに記録しても差し支えありません。</p>	2R50717000000000	発熱時（以下の条件の場合） 肛門挿入
2R50717000000000	発熱時（以下の条件の場合） 肛門挿入			

3.3 その他の外用用法

#	医療機関等における用法名称	電子処方箋の用法マスタに紐付けした記録例		
1	2日毎に貼りかえて	<p>【採用する用法コード】</p> <table border="1"> <tr> <td>2A71000000000000</td> <td>1日1回 貼付</td> </tr> </table> <p><記録例：標準コード及びスケジュール用法で記録する場合> 111,1,3,2A71000000000000,1日1回 貼付,1 181,1,1,8,1日おき,I1100000,</p> <p>日を跨ぐ使用タイミングを指定する用法もコード※で記録することができます。</p> <p><記録例：ダミーコードで記録する場合> 111,1,3,0X0XXXXXXXXXX0000,2日毎に貼りかえて,</p>	2A71000000000000	1日1回 貼付
2A71000000000000	1日1回 貼付			
2	3～4日毎に貼りかえて	<p><記録例：ダミーコードで記録する場合> 111,1,3,0X0XXXXXXXXXX0000,3～4日毎に貼りかえて,</p>		

#	医療機関等における用法名称	電子処方箋の用法マスタに紐付けした記録例		
3	1日1回 医師の指示通り	<p>【採用する用法コード】</p> <table border="1"> <tr> <td>XX71000000000000</td> <td>1日1回</td> </tr> </table> <p><記録例：汎用コードで記録する場合> 111,1,3,XX71000000000000,1日1回,1 181,1,1,5,医師の指示通り,,</p> <p>汎用コードを使用する場合は、用法補足レコードに具体的な医師の指示を記録してください。</p> <p><記録例：ダミーコードで記録する場合> 111,1,3,0X0XXXXXXXXXX0000,1日1回 医師の指示通り,</p>	XX71000000000000	1日1回
XX71000000000000	1日1回			

※「処方・注射オーダ標準用法規格」（日本医療情報学会編）の「8. スケジュール用法の仕様」を参照します。

4 注射コードの紐付け事例

4.1 注射の用法

#	医療機関等における用法名称	電子処方箋の用法マスタに紐付けした記録例		
1	1日1回 朝食前 **単位 ※5単位を指定した場合	<p>【採用する用法コード】</p> <table border="1"> <tr> <td>3211000100000000</td> <td>1日1回朝食前 皮下注射</td> </tr> </table> <p><記録例> 111,1,3,3211000100000000,1日1回朝食前 皮下注射,1 181,1,1,5,1回5単位,,</p>	3211000100000000	1日1回朝食前 皮下注射
3211000100000000	1日1回朝食前 皮下注射			

#	医療機関等における用法名称	電子処方箋の用法マスタに紐付けした記録例		
2	週5回、1回****mg ※20mgを指定した場合	<p>【採用する用法コード】</p> <table border="1"> <tr> <td>3271000000000000</td> <td>1日1回 皮下注射</td> </tr> </table> <p><記録例：「週5回」を用法の続きで記録する場合> 111,1,3,3271000000000000,1日1回 皮下注射,1 181,1,1,5,週5回 1回20mg,,</p> <p>レコード内4番目の項目の「用法補足区分」に“5”を記録した場合は、用法補足レコードに記録した文字列を用法の一部として取り扱うよう明示することができます。</p> <p><記録例：「週5回」をコードで記録する場合> 111,1,3,3271000000000000,1日1回 皮下注射,1 181,1,1,8,週5回,CW500000, 181,1,2,5,1回20mg,,</p>	3271000000000000	1日1回 皮下注射
3271000000000000	1日1回 皮下注射			

以上